

春江東部



ハクチョウソウ

春江東部地区まちづくり協議会広報担当(春江東コミセン内)

U R L <http://haruetobu-machikyout.com/>

坂井市春江町中筋28-1-1 (Tel & FAX 51-0187)

e-mail haruhigashi-cc@city.fukui-sakai.lg.jp

人口: 5,077人

(男 2,469人・女 2,608人)

世帯数: 1,885世帯

(2025.8.5現在)

「地引き網体験」

日時: 7月20日(日)

あわら市波松海岸
(キッズ応援クラブ主催)

春江東小学校の児童と保護者39名参加していただきました。波松海岸にて万両網さんご協力のもと地引き網体験をしました。収穫量はタコ、タイ、シマダイ、オコゼ合わせて約30匹かかりました。

子供達でじゃんけんして欲しい魚を持って帰り、命に感謝していただきました。子供達も初めての経験で良い体験ができたと言っていました。

また、畜産試験場にて動物と触れ合ったり、初めてスイカ割りをした子供達も多く、楽しく1日過ごせたという声をいただきました。

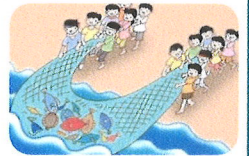
《感想》

- ・貴重な体験になりました。大きなタイやタコなどかかって興奮しました。
- ・普段できない体験素晴らしかった。
- ・スイカ割り楽しかった。
- ・お茶、ひんやりタオルなど助かりました。
- ・生きたタコ、魚にさわれて良かった。
- ・また参加したいです。

《今後体験したいこと》

家族だけで体験できないことがやりたい。
魚つかみ、夜のカブトムシ採集キャンプ魚釣り教室、蛍観察会、星空観察会、陶芸教室、ボルダリング教室、保護者必須でサップに乗りたい。自然の中で遊ばせたいサーフィン、スキー、スノボ、ソリ、流しそうめん、花火、海ゴミでアート作り、フルーツ狩り、新幹線間近で見たい、川遊び。

※ 来年も、参加された子供達のアンケートをもとに楽しい活動を企画して参ります。

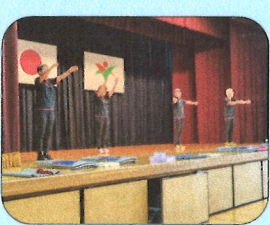


夏休みに入った最初の土曜日、坂井市スポーツ推進委員(5人)の指導の下、朝6時半からのラジオ体操に250人が集いました。元気いっぱい体操を行いました。

青少年育成坂井市民会議東部支部
春江東部地区体育振興会
春江東部子ども会育成会

春江東部ラジオ体操会

春江東小学校体育館 7月19日(土)



●春江東部ふるさとまつり

(東部区長会主催・まち協共催)

日 時：10月5日(日)
10時～15時まで

ステージ発表
キッチンカー
フードコーナー、抽選会
展示コーナー
子どもコーナー



※ 詳細は9月中旬に全戸配布されるチラシをご覧ください。

●能登里山空港視察研修

(まち協・セーフティークラブ)

日 時：10月19日(日)
行 先：能登里山空港
参加費：3,000円
定 員：30名
締 切：9月26日(金)



※ 詳細問い合わせは、東コミセンへ

☎ 51-0187

中学生2人がコミセンへ取材に！！

福井大学付属中学校2年生・齊藤咲希さんと春江中学校2年生・木戸愛夢さんが東コミセンへ取材に訪れました。

齊藤さんは今回春江東部の郷土新聞を作ってみようと思い付き、東部地区が力を注いでいるアーモンドの里づくりと今ブームとなっているレコードを保管し、地区の皆さんで音楽鑑賞を楽しんでいることを取材しようと8月13日訪れたものです。

アーモンドについては、まちづくり協議会・山内会長が、レコードについてはコミュニティセンター・渡邊センター長が対応しました。



「アーモンドの実 採らないで！」

アーモンドの実を勝手に採取していく人がおられましたので、当まち協ではその対策として注意喚起のために看板を建てました。

春江東部地区のシンボルとなるアーモンドです。大事に見守ってください。



みなさん、「ふく育さん」をご存じですか？

「ふく育さん」は福井県が実施している子育て支援事業の一環で、未就学児を持つ家庭を対象に様々なサポートをしてくれます。(助成が出て1時間500円)

お盆期間中に子どもの手術で1週間付き添い入院をすることになりました。主人と娘だけ残された家を想像すると恐ろしくなり、さてどうしようかと考えた末、「ふく育さん」の利用登録をしました。

事前審査に当たり聞いてみると、「基本的には何でもできます。できる方を探します。」とうれしい答えが返ってきました。それならばと、掃除・洗濯(干すまで)・料理まで依頼しました。(食材はハーツのお使いさんを利用)



勝手の分からない家で果たしてどこまで、と期待半分不安半分でしたが、その後主人から送られてきた報告書の画像には、掃除(風呂・トイレ含む)・洗濯・料理は5品も作って下さり、その仕事ぶりに驚きました。

お陰で、入院中も家のことは気にせず過ごすことができました。近年の子育てはうまく利用すれば、男性の育児に「ふく育さん」や子育て支援センターなどワンオペを回避する方法があるのだと感じました。

毎年当然のように孫守りを頼まれ少々ご立腹のおばあちゃん！ぜひ「ふく育さん」を薦めてみては？ちなみに、子育て支援なので、主人の世話を任せて、なんていうのはダメですよ。

塚谷 裕子

アーモンドプロジェクトコーナー No. 2

春江東小学校5年生の皆さんからのアーモンドに関する質問をまちづくり協議会に頂きました。今回は2回目になります。



Q2 アーモンドを育てる場所にきまりはありますか。

A2 アーモンドは乾燥した日当たりのよい地域を好みます。代表的な産地はアメリカのカリフォルニアです。カリフォルニアからみれば、北陸は適切な地域とはいえません。しかし、育ててみると、それなりに花の数も多く、見応えがあり、多くの皆様に喜んでいただいています。植える場所は日当たりがよく、水はけのよい畑や庭がよいと思います。

実は気候のせいか、カリフォルニア産と比べるとまるまるしたところは無く、平べったいです。ただ、食べ比べると春江東部でとれるアーモンドの方が美味しいと言う人が多いです。

次回へ続く

